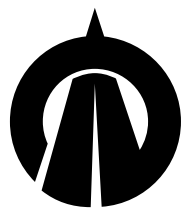


広報



No.118
2017.1

SHINSHU
うるぎ
URUGI

私たちの村

(12月末日現在)

人口 584人

男 264人

女 320人

世帯数 288戸

交通死亡事故ゼロの日

1,902日

発行・編集／売木村役場総務課
印刷／龍共印刷株式会社

ホームページ <http://www.urugi.jp>

電子メール somu@urugi.jp

総務課 somu2@urugi.jp

産業課 sangyo@urugi.jp

観光課 kanko@urugi.jp

住民課 jumin@urugi.jp

教育委員会 kyoiku@urugi.jp



1/8(日) 売木村消防団 出初式

平成二十九年 年頭の挨拶

売木村長 清水秀樹



あけましておめでとうございませす。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は村政運営に「支援」協力を賜り誠にありがとうございました。村長就任以来「人が訪れる村訪れたくなる村」作りを念頭に村政運営に当たってまいりました。本年も「うるぎ600走る村」をキャッチフレーズに村政運営に努めたいと思っております。村民皆様のご支援ご協力をよろしく願いたします。

昨年一年を顧みますと、5月に発生し甚大な被害をもたらした熊本地震をはじめ10月の鳥取県中部を震源とする地震や11月22日に発生した福島県沖を震源とする地震では津波警報が発令されるなど多くの地震災害に見舞われました。また、6月の梅雨前線に伴う大雨、

9月に発生した台風13号、16号は全国各地に大きな被害をもたらしました。そんな中、昨年の売木村はお陰様に大きな災害もなく平穩のうちに新年を迎えられたことは、この上もない喜びであります。今、自然災害をはじめ、災害はいつどこで起こるかも、わからない状況であります。いつ自分の村に降りかかってくるかわかりません。危機感を持って当たらなくてはと改めて感じている次第であります。

災害発生時に各地区での避難連絡体制について分館長さん、消防嘱託員の皆さんを中心に地区でまとめて頂き、避難体制の構築をはかり村全体での避難訓練を計画しておるところであります。その節にはご協力を宜しく願致します。国道418号軒川バイパスの工事でも地権者の皆様の協力によりまして、売木交差点からふるさと館前まで工事を進めて頂き、九助橋の橋台工事も始まり軒川バイパス工事も急ピッチで進んでおります。歩道も整備され安心安全な通行が確保できます。その間、住民の皆様には道路の通行等ご不便をおかけ致しておりますが、御理解ご協力を宜しく願致します。10月

9日には「日本一過酷なフルマラソン」を誇る「ライアルRUN」を開催することができました。昨年からは、ボランティアスタッフとして大勢の皆さんにご協力頂きました。当日は、あいにくの雨でしたが、スタートの頃には雨もあがり良いコンディションの中での大会となりました。終了した後の反響も大変良く、こんなコメントを寄せてくれました。「村の皆さんの温かさと都会にはない地域資源を感じ、他の大会には無い充実感を受け取って帰らせていただきました。普通のフルマラソンでは、こんなに写真撮ることなどなく、すぐに立ち去るのですが皆さんとお話をしながら村の空気を沢山いただきました。すぐに去つたらもったいないなと思えました。」これも沿道で応援頂いた村の皆様、ボランティアの皆様をはじめ、ご協力頂いたすべての皆様のおかげであります。小さな村は村民皆様の協力で大きなアピールができております。

岩倉キャンパス村再生計画は管理棟部分の改修が終了できました。うるぎ炭焼き一大プロジェクトは炭窯も出来上がり炭焼きも始まっ

ております。経験のある方もない方もこの炭窯を利用して炭焼きを始めて頂ければと思うところであります。

地域おこし協力隊で陶芸窯の復活を進めておりましたが窯焚き火入れ、そして窯だしが行われ作品もできあがっております。良い指導者に恵まれ太鼓の活動も活発になってきました。文化で村おこしも着々と進んできております。

○自分で考えて行動するところから、生きる力を獲得する。

○教えられるのではなく環境から学び取る。

○子供が楽しみながら学べ子供の能力を精いっぱい引出す。

このような理念で、やる気を育てる人間教育を実践されている。花まる学習塾との連携を進めて売木村で教育を受けたいと言う子供が増えるように努めてまいります。

4年前ウルトラマラソンに取り組むランナーとの出逢いから合宿誘致が大きく進展しました。今年も多くランナーが売木村に来て頂きました。名古屋から100kmを想定して20人で売木村まで夜通し走って来た人、毎週のように友達ランナーを連れて何回も売木村に通って頂いた人、そして売木村で良かったと言ってフェイスブック等で情報発信してくれる人など売木ファンが確実に増えてきております。

そういつた市民ランナーも大切にして行かなくてはなりません。本格的に競技に取り組む高校生、大学生、社会人チームの合宿地にしていくか、いと長続きはしません。持続可能な村にしていくには、ある程度の資本投資も仕方ないと思っております。村費の持ち出しの少ない財源を見つけたグラウンド建設を進めていきたく思っております。企業と連携した村づくりも進めていきたいと思っております。具体的には土日など休日に村に入ってもらい農業研修、耕作放棄地解消、遊歩道整備など外の仕事に携わる中で、平日は都市で働き週末は田舎でリフレッシュする事で社員のメンタルダウンの解消、人材育成など意識改革が進むことで企業にもメリットが生まれ、新たな事業展開も生まれてきておる成功事例も聞いておりますので、積極的に企業との連携を進めていきたいと思っております。

将来の在るべき村の姿を念頭に売木村の発展に職員と一丸となって取り組む所存であります。村民皆様のご支援ご協力を宜しく願いたしますと共に、ご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

議会だより

第4回

売木村議会定例会

平成28年第四回売木村議会定例会が、12月20日に1日間の会期として開会されました。付議事件14件が上程され、全議案原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

条 例

- ① 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（議会議員の期末手当支給率の改正）
- ② 売木村特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について（特別職の期末手当支給率の改正）
- ③ 一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例の制定について（給料表の改定、勤勉手当支給率の改正）
- ④ 職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（介護休暇の拡大、勤務中の介護時間の新設、育児休業の対象となる子の範囲拡大等）

- ⑤ 売木村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について（根拠法令番号の追加）
- ⑥ 売木村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について（日台間における租税取決めの内容の実施に係る国内法の整備に伴い、国保税において配当等に対する一部軽減の創設）
- ⑦ 下伊那南部総合事務組合規約の一部を変更する規約について（訪問看護ステーションの設置及び管理、運営に関する事務の追加）

補正予算

- ① 平成28年度売木村一般会計補正予算（第3号）について（71、807千円の追加）（産業振興（知）の拠点事業負担金、農業用水路整備の追加等）
- ② 平成28年度売木村国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）について（418千円の減額）（財政調整交付金（診療所分）の減額等）
- ③ 平成28年度売木村国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第3号）について（15、216千円の減額）（医師人件費の減額等）

6千円の減額）（医師人件費の減額等）

- ④ 平成28年度売木村簡易水道特別会計補正予算（第3号）について（1、679千円の追加）（公用車の更新、漏水修理工事の追加等）
- ⑤ 平成28年度下水道事業特別会計補正予算（第3号）について（199千円の追加）（国道改良工事に伴うマンホール嵩上工事費の増加）

平成28年度売木村介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）について（996千円の追加）（通所介護サービス利用者の増加等）

- ⑥ 平成28年度売木村介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）について（3、385千円の減額）（職員1名退職による一般管理費の減額等）

一般質問(要旨)

1番 後藤和彦議員

① 平成28年度当初予算に計上してある観光・レクリエーション施設計画調査費の計画調査内容について、建設規模及び計画、場所、建設後の維持管理費、村民の皆さんへの必要性の説明等、具体的に進捗状況について村長に説明をお願いしたい。

村長答弁

平成28年度予算でグラウンド建設を予定して計画調査費を計上させていただきました。今、なぜグラウンド建設が必要からお答えをさせていただきます。「走る村うるぎプロジェクト」として村長就任以来、村づくりの一つの柱として取り組んでまいりました。四方を山に囲まれた準高地はランニング愛好家、本格的に取り組む競技者にとって気候環境が良く、また平坦なコースから起伏に富んだコースなどバラエティ豊かなランニング環境が提供できる場所であり、合宿地にしたいと思進めてまいりました。そんな思いの中で、4年前にウルトラマラソンに取り組むランナーとの出逢いから合宿誘致が大きく進展しました。

その効果は平成25年度には373人、26年度には1、415人、27年度には1、558人、28年度は今把握できるところで1、515人となっております。市民ランナーも大切にしていかななくてはなりません。大学生、社会人チームの合宿地にしていかないと長続きはしません。

現在、高校生チームは豊川工業をはじめ4校が夏合宿に来ていただけですが成長期とも重なり足への負担が大きく練習内容も制限されてしまい足への負担が無くスピード強化のできるトラックが必要かと思うところです。またロードでの練習は自動車等の交通との兼ね合いもあり周囲を気にしての練習となり安心して走り込める環境が必要かと思ひます。

建設場所につきましては検討して行く中で、事業費が抑えられるのが休養村センターの村民グラウンドを利用して改修していくのが最善かと思っております。建設費には約3億円がかかる予定であります。財源の内訳としては1億5、000万円が地方創生交付金、残りの1億5、000万円を補正予算債で起債して50%が交付税措置され、7、500万円が村負担になると思ひます。

地方創生交付金事業に申請をしておりますが、今の状況ではこの交付金事業はハードルが高く採択して頂けるかは不透明であります。いずれにしろ財源の手当てが出来なければ事業もできないわけでありますので、事業の先送りも致し方ないと思っております。また、村費の持ち出しの少ない財源方法も考えてまいりたいと思ひます。また、周回できるクロスカントリーコースでの対応等、事業の見直しも視野に入れていきたいと思っております。

愛知大学

三遠南信地域連携研究センター

うるぎ分室開設

売木村の皆様、愛知大学三遠南信地域連携研究センター（豊橋キャンパス）でございます。

平成28年11月30日に売木村役場2階に「愛知大学三遠南信地域連携研究センター・うるぎ分室」を開所することができました。売木村様の多大なるご支援とご協力をいただきましたことに厚くお礼を申し上げます。まずは、売木村と愛知大学との連携・協力関係についてご紹介をさせていただきます。

平成17年10月、豊橋キャンパス内に「愛知大学三遠南信地域連携センター」を設立いたしました。平成18年度から学生が地域で学ぶ実習地を売木村さんが提供いただき、学生を受け入れていただいております。具体的には、三遠南信地域連携センターの学生地域づくりサポーターたちが、「うるぎ新米プロジェクト」として、「旬」ネットワーキング「うるぎ」さんのご協力・支援のもとに一年間「うるぎ米作り」に取り組み、秋色感謝祭で「ジャ

ンポ五平もち」を提供させていただきますました。

愛知大学の地域研究として、本センターの岩崎正弥先生が売木村で「中山間地におけるソーシヤル・キャピタル（地域力）」の実証研究を行っております。平成18年度には、

売木村さんからの研究費助成を受けて、「売木村ふるさとづくり促進事業・定年さんおいなんよ」の調査研究をさせていただきました。平成27年度には、売木村・愛知大学との共同研究事業として、売木村さんからの研究委託をいただき「売木村観光ビジョンの推進と地域づくりプロジェクト・600人の観光むらづくりに向けて」のテーマで調査活動をさせていただきました。また、南信州広域連合と本センターの共同研究としても、売木村を対象とした移住調査、買い物調査などを実施しております。

平成28年度には、総務省の外部人材活用事業のもとで、売木村・愛知大学の共同事業として、岩倉地区、長下地区

での聞き取り調査、地区の方々との交流会、売木村の各イベント運営に参加をさせていただきました。また、清水村長さん、地域おこし協力隊の方々には、愛知大学経済学部、地域政策学部で特別講義をしていただいております。



さらに長野県側の売木村・阿南町・天龍村・根羽村、愛知県側の豊根村で構成する県境開発協議会が、本センターが実施しています。公募研究に参加いただき、5ヶ町村で地域政策研究をしていただいております。

今回、売木村役場内に「愛知大学三遠南信地域連携研究センター・うるぎ分室」を開設させていただきました。背景には、三遠南信地域県境地域の真ん中に売木村が位置していること、10年余にわたり本学と売木村の連携・協力、共同研究等が培われその実績があること、そして三遠南信地

域の中山間地域の自治体として先駆的な地域政策を展開されていることがあります。分室の開設は本センター組織を行政機関に置く初の試みですが、売木村、県境域町村の地域づくりのお手伝いをさせていただきます。ともに、本学の地域政策研究、学生の教育の場として取り組んでまいりますので、売木村の皆様のご支援、ご指導を賜りますよう重ねてお願いをさせていただきます。

愛知大学 三遠南信
地域連携研究センター
センター長 戸田 敏行

第24回三遠南信サミット2017
in 南信州の開催

日時 平成29年2月15日（水）午後1時から
（住民セッションは午前10時から）（予定）

場所 飯田文化会館（飯田市高羽町5-5-1）など

主催 三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）

共催 三遠南信地域経済開発協議会

内容 地域住民、大学・研究機関、経済界及び行政が一堂に会し、「“みち”がはぐくむ三遠南信の未来」をテーマに、全体会、分科会及び報告会を行い、三遠南信地域の連携について議論を深めます。また、地域内の住民が主体となる団体が集う住民セッションも併せて開催されます。

問い合わせ先

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）事務局
〒430-8652

静岡県浜松市中区元城町103-2

浜松市企画調整部企画課内

電話 053-457-2242 **FAX** 050-3730-1867

メール sena@clear.ocn.ne.jp

平成28年12月1日から民生児童委員さんが代わりました (担当地区は次のとおりです)

委員氏名	居住地区	担当地区
民生児童委員 民生児童委員協議会長 伊 東 安 俊	軒川	岩倉・軒川
民生児童委員 伊 東 悦 子	南一	中央・南二・南一
民生児童委員 後 藤 光 子	南二	長下・旭
民生児童委員 主任児童委員 大 石 富 美 江	長下	村内全域

12月1日付けで左記の皆さんが厚生労働大臣から民生児童委員・主任児童委員に委嘱され、民生児童委員協議会長に伊東安俊さん、副会長に伊東悦子さんが選任されました。

児童福祉・障害福祉・老人福祉など、生活で困っていることなどありましたら、なんでもお気軽にご相談ください。

また、民生児童委員が福祉調査等で訪問した際にはご協力くださいますようお願いいたします。

平成28年度電源立地地域対策交付金事業により、村道5号線の法面防災工事を行いました。



平成28年度社会資本整備交付金事業により、除雪用ホイールローダーを導入しました。



市町村振興宝くじの収益金を財源としている公益財団法人長野県市町村振興協会の地域活動助成事業を活用し、除雪機を三台整備しました。

**宝くじの助成金により
除雪機を整備しました！**

**ふるさと寄附金を
頂きました**

平成28年10月から12月までの間に次の方々からふるさと寄附金を頂きました。寄附金はいったん基金に積み立て、これからの村づくりに使わせていただきます。

個人から

- 藤野 政義 様(神戸市)
- 楠元 剛 様(川崎市)
- 須藤 善孝 様(葛飾区)
- 大谷 敦子 様(名古屋市中区)
- 間野 暁子 様(大阪市)
- 村瀬 晋司 様(岐阜市)

匿名希望の方

お名前の公表を希望されない方もお見えになります。ご了承ください。

ふるさと寄附金の合計額は
15,465千円
になりました。



国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用できます。

口座振替は、現金納付よりも割引額が大きい6ヶ月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度が用意されています。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または最寄りの年金事務所へお申し出ください。

国民年金保険料はクレジットカードでも納付できます

国民年金保険料は、クレジットカードでも納付できます。

平成29年4月からは、新たにクレジットカード納付でも2年前納が利用できるようになり、ますます便利な納付方法になります。

ただし、有効期限を迎えるクレジットカードの場合、更新時に改めて手続きが必要な場合がありますのでご注意ください。

クレジットカードをご希望の方またはクレジットカードの有効期限を迎える方は、最寄りの年金事務所へお問い合わせください。

長野県最低賃金改正のお知らせ

長野県内の事業場で働く全ての労働者と、労働者を一人でも使用している全ての使用者に適用される「長野県最低賃金」が、平成28年10月1日から**時間額770円**に改正されました。

この機会に、ぜひ賃金の確認をしてみてください。

また、最低賃金の引き上げに向けた中小企業への支援制度（業務改善助成金、キャリアアップ助成金や相談窓口）がありますので、是非ともご活用ください。

お問い合わせ 飯田労働基準監督署 TEL：0265-22-2635

農業者の皆様にお知らせです

…青色申告を始めましょう！…

新たに青色申告を始めるには、個人の場合、平成29年3月15日までに、最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。

政府の農林水産業・地域の活力創造本部ににおいて、**青色申告を行っている農業者を対象**とした収入保険制度（品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補填する仕組み。任意加入）の導入が決定されました。

（問い合わせ）関東農政局長野県拠点 TEL：026-233-2500

「110番」の正しい利用について 阿南警察署

110番は緊急通報用電話です

110番は、緊急の事件や事故が発生した時、被害者の救護や犯人検挙等の警察活動を迅速、的確に行うための**緊急通報用電話**です。

相談や問い合わせは、専用電話や警察署に電話をしてください。

また、いたずら電話は、止めてください。

地域の安全・安心を守るため、110番の正しい利用をお願いします。

緊急の事件・
事故は…
110番

110番通報のポイント

- ①何かありましたか？ 交通事故、けんか、泥棒など
- ②場所はどこですか？ 市町村名、番地、目標物など
- ③いつのことですか？ 「たった今」、「〇分位前」など
- ④犯人は？ 特徴、凶器の有無、逃走方向、車種、ナンバー、色など
- ⑤今どうなっていますか？ ケガ人の様子、被害状況など
- ⑥あなたの住所や氏名、電話番号



確定申告と納税相談のお知らせ

所得税の申告は3月15日(水)までです。

平成28年分の所得税確定申告が2月16日(木)から始まります。
売木村の納税相談は、下記の日程により役場1階会議室で行います。忘れずにできるだけ早めに申告をお済ませください。

相談日	地区名	時間
2月17日(金)	長下	午前9時～午後5時
20日(月)	岩倉	
22日(水)	軒川	
24日(金)	旭	
27日(月)	中央	
3月1日(水)	南二	
3日(金)	南一	

税に関するポスター・標語入選作品



売木村租税教育推進協議会長賞
松村 静華 (小4)

小学生の税に関するポスター入選作品



飯田税務署長賞
小林 勇輝 (小5)



(一社)飯田法人会阿南売木支部長賞
奥田 光稀 (小4)



売木村教育委員会賞
コデール伊藤 花凜 (小6)

中学生の税に関する標語入選作品

『税金で 笑顔広がる まちづくり』
売木村租税教育推進協議会長賞 永瀬 芳 (中3)

『税金が 僕らの町を 明るく灯もす』
飯田税務署長賞 井原 勇樹 (中2)

『税金は みんなの生活 支える』
下伊那地方事務所長賞 永瀬 紗和 (中1)

『必要です あなたの正しい納税』
売木村商工会長賞 奥田 真歩 (中2)

『税金を 納めよう 未来のために』
関東信越税理士会飯田支部長賞 奥田 光彦 (中1)

税に関する作文表彰作品

『私たちの暮らしに欠かせない税金』 売木村租税教育推進協議会長賞 奥田 真歩 (中2)

平成28年売木村10(重)大ニュース

移住者夫婦5組から赤ちゃん誕生 出産ラッシュ!



文化の村着々と進行 炭窯&陶芸釜竣工



清水村長2期目再選 議会と共に新体制スタート



第3回うるぎ星の森音楽祭 木をコンセプトに開催



第1回日本一過酷なフルマソン
「うるぎトリアルRUN」開催

重見選手「さくら道ネイチャーラン」優勝
24時間走アジアオセアニア選手権銀メダルに輝く

飯伊消防技術大会売木村で初開催

売木小学校わんぱく相撲で大活躍

ヤギミルク加工施設稼働 ソフトクリーム大好評

冬季大学講座35周年 講師に舞の海氏



お世話になりました

地域おこし協力隊員 平井庄子
1/20付で退職しました。